

常任委員会・分科会(予算決算常任委員会)の審査概要

総務

委員長 副委員長
委員 委員 委員

後藤 濱元 来海 青山 後藤
祐一 幸一 恵子 隆修
監 二 郎 幸一

【委員会】

熊本市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約一部変更について

- 問** 退職手当事務について後期高齢者医療広域連合を加えるとのことだが、これまではどうしていたのか。
- 答** 後期高齢者医療広域連合職員の退職手当は派遣元の市町村で支給するが、来年4月から会計年度任用職員制度の開始に伴い、支給対象となる職員については、手当の支給が必要となるため、新たに組合加入するもの。

【分科会】

令和元年度合志市一般会計補正予算(第3号)

総務課

- 問** 職員採用試験負担金について伺う。
- 答** 一次試験合格には基準点があり、保健師職について、基準に達するものがいなかったために追加試験を行なうものである。
- 問** 防犯灯設置補助事業において350基分(700万円)減額補正となっているが、①地区へ十分な説明は行なったのか。②現在のLEDへの交換率は。③未交換

交通防災課

となっている防犯灯への今後の対応は。

- 答** ①区長会において平成27年度から31年度にかけてその都度説明を行なった。②LEDへの交換率は、補助申請の推移から現在90%となっている。③次年度以降も継続し、既存のLED灯の補修交換や突発新設分への対応は予算計上していく。



企画課

- 問** 今回採用する広報担当職員の経験やスキルは。
- 答** 広告代理店で勤務、広告関係の賞も受賞している。任用は来年1月から3月を予定している。

管財課

- 問** 公共建築物の保険加入先を公益財団法人全国自治協会へ変更した理由と補償内容の変更点は。
- 答** これまでは免責額1万円で請求額は満額補償されていたのが、同協会は減価償却を差し引かれての補償となる。保険料が減額するなど総合的に判断した。

文教経済

委員長 副委員長
委員 委員 委員

辻 齋 上 吉 野 西
藤 田 永 口 島
大 正 欣 健 正 隆
二 昭 也 司 一 博

【委員会】

合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」の指定管理者の指定

- 問** 指定管理者候補選定では、これまでの意見や課題を踏まえて仕様書等に反映したか。
- 答** 仕様書には利用者数や収支状況の記載、老朽化したトレーニングジム機器の更新を条件に盛り込んだ。

合志市立図書館・合志マンガミュージアムの指定管理者の指定

- 問** マングミュージアムの利用料金制と図書館の無料の原則の問題と利点は何か。
- 答** 来場者より利用料金を頂き収益を上げることで、さらなる来場者増加につながる施策へ還元することができる。成果は、毎月のモニタリングや年度報告で報告される予定である。

【分科会】

令和元年度合志市一般会計補正予算(第3号)

商工振興課

- 問** 福原工業団地基本設計は減額だが、今後検討している

工業団地の想定面積は。

- 答** 市内東部において、約10haの工業団地を想定している。

学校教育課

- 問** 合志南小・西合志東小の改修事業の説明を求める。
- 答** 合志南小が2教室、西合志東小が1教室で、主に特別支援学級の教室増によるもの。特別支援学級は人数も少ないため、1教室を間仕切りで2つに仕切って使用するため、今回はその間仕切り設置工事になる。

黒石防災拠点センター建築本体工事請負変更契約

- 問** 黒石防災拠点センターのマンホールトイレは、下水道の管に直結しているのか。
- 答** 災害時の下水道施設も被災した場合を想定しているので、マンホールトイレは貯留式である。800人が14日間利用でき、貯留量は23㎡である。



健康福祉

委員長 副委員長
委員 委員 委員

永 坂 青 澤 松
清 重 本 木 田 井
和 正 早 照 雄
寛 洋 苗 美 二

【委員会】

合志市福祉センター「みどり館」条例を廃止する条例

- 問** 栄市民センターへの変更に伴い、社会福祉協議会が行なっている事業は変更になるのか。
- 答** 訓練室については、引き続き委託業務であるデイサービスで利用し、貸館業務やコミュニティ事業については生涯学習課で管理を行なう。



令和元年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

- 問** 高額療養費負担金は、重症化された方が多いということか。何か対策は。

- 答** 疾病名ではがんと人工透析を含む慢性腎臓病が医療費に占める割合が多い。対策は早めの検診、早めの治療を行なうことで削減は可能である。

【分科会】

令和元年度合志市一般会計補正予算(第3号)

福祉課

- 問** 障がい児通所費給付事業の診療報酬手数料が増額になっているが、給付自体の増額は無いのか。
- 答** 単価が低いサービスの利用が多かったため、給付費については今回増額していない。

子育て支援課

- 問** 南ヶ丘小の前の土地購入は今後どのような事業を行なうのか。
- 答** 引き続き放課後児童クラブと病児・病後児保育の事業を行なう。

保険年金課

- 問** 一般会計からの国民健康保険特別会計繰入金は、特別会計が不足したら常時繰り入れできるのか。
- 答** 法定内繰入については、補正予算で常時計上している。